

# つ市議会だより

第81号

令和8年6月1日

令和8年第1回津市議会定例会……………	2
議決結果一覧表	
• 令和8年第1回津市議会定例会……………	13
• 令和8年第1回津市議会臨時会……………	16



## 「初夏を彩るハナショウブ」

「ハナショウブ」は昭和44年9月22日に三重県の県花に指定されました。アヤメ科の植物で、初夏に見頃を迎え、紫や白などの花が咲きそろいます。すっと伸びた姿が美しく、「優しい心」「優雅」などの花言葉とともに親しまれています。（写真提供：伊勢花しょうぶ園）



# 令和8年第1回津市議会定例会

令和8年第1回定例会が、2月27日から3月26日までの28日間、開催されました。



閉会日の様子

## 議案質疑 一般質問

今期定例会では3月6日および9日から11日までの4日間にわたり質疑・質問を行いましたので、その主な内容をご紹介します。各議員の発言時間は、一人一律60分以内で、問答の項目は、質疑・質問の中から各議員が選んだものを掲載しています。

### 会派代表質問

- 3ページ……保田 勝平（市政躍動）、堀口 順也（公明党議員団）
- 4ページ……福田 慶一（津くらし政策の会）、長谷川 植（超党派議員連盟）
- 5ページ……佐藤 有毅（津みらい）、小林 貴虎（津市創成）
- 6ページ……坂井田 茂（あおぞら）

### 個人質問

- 6ページ……藤田 定彦
- 7ページ……岩脇 圭一、奥野 栄作
- 8ページ……佐藤 チコ、滝 勝弘
- 9ページ……田矢 修介、小島 晴美
- 10ページ……石川 禎紀、中野 裕子
- 11ページ……山路小百合、八太 正年
- 12ページ……青木 秀晃、村主 英明

### 会派の構成

#### 津みらい

伊藤 哲也 松田 隼  
 柏木はるみ 田中 勝博  
 佐藤 有毅 吉田 博康  
 ◎岩脇 圭一

#### 津市創成

青木 秀晃 ◎吉川 一正  
 小林 貴虎 山路小百合  
 小野 欽市

#### 超党派議員連盟

八太 正年 ◎長谷川 植  
 佐藤 チコ

#### 公明党議員団

安積むつみ 小島 晴美  
 ◎堀口 順也

#### 津くらし政策の会

◎福田 慶一 田矢 修介

#### 市政躍動

瀧 裕司 石川 正浩  
 奥野 栄作 ◎保田 勝平  
 石川 禎紀 村主 英明

#### あおぞら

◎藤田 定彦 中野 裕子  
 坂井田 茂

#### 無会派

滝 勝弘

◎会派代表者  
 令和8年第1回定例会時点



**問** 大門・丸之内地区における「まちなか再生事業」について問う

令和8年度に「まちなか再生事業」に係る予算が計上され、まちなか再生プロデューサーを起用し、ランドデザインの検討、不動産活用に係る勉強会、物件調査と所有者意向の把握、遊休民間不動産を活用した社会実験、家守会社の設立準備等が実施される。なかでも、家守会社とは、どのような会社なのか。また、どのようなスケジュールや収益モデルをイメージしているのか。

**答** 地域の価値向上等を目的とする家守会社の設立に向け取り組む

家守会社は、地域の空洞化対策や活性化を目的に、遊休不動産を活用し、事業者と連携して地域の活性化を図るプロジェクトの推進や地域住民との交流を促進し、地域の価値を向上させるための活動や地域貢献活動などを行う会社のことで、大門・丸之内地区においては、令和9年度以降に設立することを想定して取り組みを進めていく。収益モデルとしては、空き家、空き店舗を対象としたモデル改修案件による成功を積み重ね、テナントリーシング等により安定的な収益を確立するもので、結果として周辺の不動産取引の流動化の促進も期待される。

その他の質疑・質問

- 議案第39号 令和8年度津市一般会計予算
- 歳出 土木費 道路維持費 道路維持事業
- 大門・丸之内地区について
- エリアプラットフォームの取り組みについて
- 今後の出張所および公民館の在り方について
- 公立学校の統合について

▶ 大門・丸之内地区内に重点エリアを設定し、優先的にエリア価値を高めていく必要がある



**問** 緊急告知ラジオ貸与事業の拡充を

気象状況の悪化等により、防災行政無線からの音声十分に聞こえにくい状況がある。避難指示などの発令時にFM三重が発信する信号を受信することで自動的に起動し、屋内でも避難情報を聞くことができる緊急告知ラジオがあるが、貸与対象者は、市内に住民登録がある避難行動要支援者や避難支援等関係者に限られている。対象者以外の人でも使用できるようにするべきでは。

**答** 貸与条件に該当しない方には、販売を行っている

平成29年度から、避難行動要支援者または避難支援を行う関係者等、一定の条件に該当する方を対象に緊急告知ラジオ貸与事業を実施しており、貸与条件には該当しないが、希望される方については、危機管理部にて緊急告知ラジオの販売を行っている。緊急告知ラジオが受信するFM三重の放送は、通常のラジオでも聞くことができるため、緊急時にスイッチが入る機能が必要かどうかを検討した上で、緊急告知ラジオを購入していただくことになる。

その他の質疑・質問

- こどもまんなか社会実現会議の進捗状況は
- こども・若者、子育て当事者意見ボックス等に寄せられた意見の施策への反映は
- 市営住宅における適切な維持管理と計画的な改修について
- 香害に苦しんでいる人への合理的配慮の提供について

▶ 香水や柔軟剤等の香りによって、頭痛や吐き気、呼吸困難などの体調不良を起こす人がいる





**問** 令和8年度当初予算案と持続可能な財政運営について問う

津市は合併20周年を迎え、新たなまちづくりを掲げているが、令和8年度当初予算案を精査すると、基金の取り崩しの増加や子育て施策の財源の不安定さ、普通建設事業費の急減など将来への懸念を抱く内容も見え、特に公共事業の急減は地域建設業の体力低下と地域防災力への影響が危惧される。持続可能な財政運営と新規事業の客観的検証の仕組みについて、市長の考え方を問う。

**答** 財源確保に取り組み、持続可能かつ安定的な財政運営に努める

令和8年度は地方債の借り入れを抑制する一方で、財政調整基金を約60億円取り崩すが、同基金の残高は前年度を約16億円上回る額を確保した。

また、普通建設事業費については、合併特例事業債のない予算を初めて組む中、国の新しい補助金や個別補助、有利な起債を活用することで、市町村合併直後と同規模の約80億円を確保した。

なお、津市独自の事業には財源が必要となるため、国・県に支援を求めるとともに、国・県の補助制度に適合する形で企画・立案するなど、財源確保の取り組みを全庁的に進め、持続可能かつ安定的な財政運営に努める。

その他の質疑・質問

- 議案第7号 津市職員等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について
- 外国人材の受け入れの現実と課題について
  - 基本姿勢や合意形成、トラブル防止策は
  - 国および県への要望について
- 公民連携に対する基本認識と期待される分野は
- 地域医療の課題とあるべき姿は

公民連携により令和5年度に新たなエリアを開園したHOWAパーク



**問** 脱炭素政策による家計や地域経済への影響についての認識は

脱炭素社会の実現を掲げる裏で、再エネ賦課金は一般家庭の電気代の約14%を占め、家計に重い負担を強いている。再エネ発電の不安定さから生じる二重投資の問題や環境破壊の懸念、他の温室効果ガス排出国の動きを直視すべきだ。不確かな国際公約よりも市民の生活と経済を守ることを優先すべきと考えるが、津市の再エネ事業の状況と津市としての今後の取り組みの考えは。

**答** 低炭素社会を実現するための取り組みを推進していく

津市内では、再生可能エネルギー（再エネ）発電設備により、令和7年3月末時点で全世帯の年間消費電力の約2倍を発電している。再エネ賦課金は、発電された再エネを買い取る費用の一部を電気利用者全員で負担する制度で、一般的な家庭の負担額は、年間で約1万6,000円となっている。

津市では、令和3年に津市地球温暖化対策実行計画を策定し、地域脱炭素推進事業を実施している。今後も低炭素社会への転換を図るため、省エネ・再エネの推進、ごみの減量および3Rの推進、環境教育や市民啓発活動の取り組みなど、さまざまな取り組みを推進していく。

その他の質疑・質問

- 外国人労働者の受け入れを巡る問題について
  - 日本語教育支援について
- 津市地域脱炭素宣言の今後の在り方について
- 新型コロナワクチン接種後の健康被害に対する「寄り添った支援」について
  - 副反応に苦しむ市民への支援について

景観を損ない、環境破壊につながっている太陽光パネル



※イメージ図

つ 津みらい

さとう ゆうき  
佐藤 有毅

録画映像



**問** 安心して出産できる産後ケアサービスの充実を

誰もが安心して出産し、不安なく子育てができるよう、行政が手厚く支援することは大切である。

産後ケアサービスについて、今回、医療機関や助産所における宿泊型サービスが拡充されることであるが、どのようなサービスを受けられるようになるのか。

また、利用日数が7日までと制限されているが、日数を増やす考えは。

**答** まずは宿泊型サービスを拡充し、日数については検討していく

今回の宿泊型サービスの拡充により、市役所の窓口業務時間内だけでなく、看護師や助産師の専門職が対応する産科医療機関の専用電話にかけることで、夜間や休日にもサービスの利用について相談できるようになる。また、生後4か月以降の子どもについては、これまで一部の助産所のみでの受け入れとなっていたが、医療機関での利用も可能となることに加え、未就園の兄弟も一緒に利用できるようになる。利用日数については、国のガイドラインに沿って7日以内としており、4日以内の利用が多いが、利用者数や受け入れ体制の状況を見ながら検討していく。

その他の質疑・質問

- 議案第39号 令和8年度津市一般会計予算
- 公共施設予約システム更新事業について
- コミュニティバス運行等事業について
- 施政方針より、「こどもの未来」について
- 教育方針より、「子どもたちが安全で快適に学ぶための施設整備」について
- 一級河川雲出川水系の河川整備について

▶ 令和7年度の国の補正予算により、雲出川中流域の河道掘削・堤防整備の事業が進められた



つ し そう せい  
津市創成

こばやし たかとら  
小林 貴虎

録画映像



**問** 継続して成長する津駅にするために、市と民間の責務を明確に

新しい津駅はPFI法に基づいて運営され、事業を受託したSPCが得る収益事業の利益を原資に、サービス・施設の継続的な改善により更に利用者を増やし、事業を拡大していくことが望まれる。民間の事業拡大が市の目的とする賑わい創出であることを要求水準書に明記し、官民の目的が将来乖離しないよう定めることが、市民の利益を守る市の責務であると考えているが、いかがか。

**答** 民間活力を最大限に引き出せるよう事業者と対話していく

津駅前の上部空間の活用に関し、民間事業者のアイデアや経営ノウハウを生かして利用者を増やし、収益を確保し、サービスの質を高めるという視点は不可欠だと認識している。また、収益環境の変化などがサービス水準の低下を招かないよう適切な歯止めや改善のプロセスを組み込んでおくことも重要だと考える。民間事業者を募集することとなった際は、事業の魅力や柔軟な発想、参入意欲を損なうことなく、民間活力を最大限に引き出し、サービスの質と事業の持続可能性を両立させるよう、公募に向けた条件整理の段階から民間事業者との対話を継続的に行っていく。

その他の質疑・質問

- 津なぎさまち管理運営事業について
- 15往復30便および片道45分航路の確保について
- 高速船利用者増と観光施策の実施について
- カトリア引退時の費用確保について
- 転入者増を目的とした事業の拡充について
- これまでの取り組み状況と今後の対策について

▶ 津駅東口の将来イメージ図



あおぞら

さかいだ しげる  
坂井田 茂

録画映像



問

## 「津市架け橋プログラム」の具体的内容について問う

教育長は、令和8年度に重点的に取り組む教育施策の方針の説明の冒頭で、「誰一人取り残さない教育」を実現するために、学びの環境を保障すること、特に授業改善では、全ての学校に積極的に関わり「子どもが主体的に学ぶ」授業への転換を図っていくと述べた。そこで、幼児期の学びと小学校教育をつなぐ「津市架け橋プログラム」の具体的な取り組み内容を問う。

答

## 幼児期の学びをしっかりと小学校の教育へつないでいく

幼児期の学びをしっかりと小学校の教育へつなぎ、子どもたちに自分で考えて解決する力、協働する力などの非認知能力を育むことが重要であると考え、令和4年度から公立、私立の幼稚園、保育所、こども園と小学校の職員が、日々の実践を語り合うことを通じ、互いの保育、教育を理解し合う取り組みを進めてきた。令和6年度からは全ての小学校区において、施設間の横のつながり、幼児教育と小学校教育という縦のつながりを大切に語り合いを重ねており、幼児教育で大切にしてきた子ども主体、体験重視の視点を小学1年生の授業づくりにつなげる取り組みを進めていく。

### その他の質疑・質問

- 令和8年度の教育方針に関して
  - タブレット端末一斉更新による効果的な授業改善について
- 津なぎさまちと中部国際空港を結ぶ海上アクセス就航船および運航事業に関して
- 各種選挙に係る運営上の選挙管理事務および選挙の適正な管理執行の課題とその対応策に関して

▶  
2隻に加え、予備船1隻による安心な海上アクセス運航事業の継続が望まれる



あおぞら

ふじた さだひこ  
藤田 定彦

録画映像



問

## 私たちが納付した森林環境税、みえ森と緑の県民税の活用は

私たちは、平成26年度から「みえ森と緑の県民税」を、令和6年度から国税として「森林環境税」を年間1,000円ずつ納付している。

この私たちが納付した税金を財源として、森林環境譲与税が津市へ譲与され、みえ森と緑の県民税市町交付金が津市へ交付されている。

これらの譲与税および交付金を津市はどのように活用しているのか。

答

## それぞれを活用して事業を行っている

森林環境譲与税については、令和元年度から活用し、森林所有者への経営管理意向調査を行い、その結果を基に森林の境界明確化および森林整備を実施してきた。なお、この森林整備に係る事業は中勢森林組合をはじめとする林業事業体に委託して実施しており、林業事業体における雇用創出や林業就業者の若返りにもつながっている。

みえ森と緑の県民税市町交付金については、平成26年度から活用し、流域防災機能強化対策事業や林地残材搬出促進事業、災害からライフラインを守る事前伐採事業のほか、夏休み森と緑の親子塾・森林環境教育開催事業なども実施している。

### その他の質疑・質問

- 議案第11号 津市職員の給与に関する条例等の一部の改正について
- 津市出張所機能の在り方検討懇話会からの報告書について
  - 市民（利用者）に対する考え方は
  - 職員に対する考え方は

など

▶  
売却が予定されている津市久居新町中央集会所



つ 津みらい

いわき けいいち  
岩脇 圭一

録画映像



## 問 施政方針における「安心の未来」 についての取り組みは

施政方針における自然災害の不安から市民を守る、より高いレベルの安心を確保するための新しい取り組みとして、災害用トイレトレーラーが導入される。市内での活動にとどまらない全国の被災地への派遣、他の自治体との連携による応援体制、平時の活用は。また、災害関連死のリスクを減少させるには各避難所の衛生環境向上が求められるが、現状と改善に向けた取り組みの方向性は。

## 答 トイレトレーラーの活用や避難 所生活の質の向上に取り組む

トイレトレーラーは、市内で災害が発生した場合、拠点となる避難施設等でトイレ環境の確保に活用し、市外で発生した場合は災害対応車両登録制度や当該車両の保有自治体等のネットワークを通じた応援要請に応える。平時は、防災意識の醸成を図るために地域の防災訓練などで活用する。

また、避難生活の長期化による疲労、ストレスなどに起因する衛生環境の悪化により、災害関連死のリスクが高まるとされることから、避難所における感染症等の予防、備蓄品の確保とともに、災害対応マニュアル等を見直し、衛生環境の向上、避難所生活の質の向上に取り組む。

### その他の質疑・質問

- 議案第39号 令和8年度津市一般会計予算
  - 次期総合計画の策定に向けた考えおよび若者・こどもの意見を取り入れる方策は
  - 観光誘客の新たな取り組みや県との連携は
- 公民連携に関する提案・相談窓口の現状は
- 公民連携推進を担う職員の意識醸成、手法に関する知見を養うための研修の在り方は

▶  
今後、市内外で活用が期待される災害用トイレトレーラー。平時のイベントでも活用される



しせいやくどう  
市政躍動

おくの えいさく  
奥野 栄作

録画映像



## 問 「ミチセキアワード2025」大賞 受賞について問う

国が国土強靱化実施計画中期計画を策定し、津市においても、国土強靱化地域計画が改訂された。そのような中、社会のインフラ政策である地籍調査について、津市は、国土交通省が新たに創設したミチセキアワードにおいて、大賞を受賞したが、ミチセキアワードとはどのようなものか。また、津市のどのような取り組みが評価されたのか。

## 答 地域の協力を得て、初代大賞を 受賞することができた

ミチセキアワードは、令和7年度に国土交通省が創設したもので、地籍調査に熱心に取り組み、全国の模範となったとして、津市が初代大賞を受賞した。津市の地籍調査の進捗率は、平成18年の市町村合併当時、1.32%と極めて低かったが、地域の声や専門家の意見を聴きながら、津市地籍調査事業計画を策定するなどして、平成27年には2.81%に、その後、地籍調査に係る職員数および予算を拡充し、令和7年度末現在は6.27%まで進捗した。さらに、国が推奨する最先端の地籍調査や実証実験を行ったこと、地域の協力を得て調査が加速化したことが、今回の大賞受賞につながった。

### その他の質疑・質問

- 国道368号(下太郎生地区)の道路改良事業について
- 津香良洲大橋の耐震化について
- 雲出川水系波瀬川の整備について
- 漁港の航路しゅんせつについて
- 空き家および空き地への対応について
- 美杉地域の今後の地域づくりについて

▶  
国道368号(下太郎生地区)狭あい部の状況





**問** 期日前投票で入場券や身分証がなくても投票できる現状を問う

期日前投票では、入場券を持参しない選挙人に対し、身分証明書の提示を求めない運用となっているが、本人確認の現状は。また、成り済まし投票を防ぐため、マイナンバーカードや運転免許証などの提示を求めるべきではないか。さらに、「持参しない場合は身分証明書の提示を求める場合がある」と入場券に記載し、投票所においても注意喚起を掲示することを検討すべきではないか。

**答** 宣誓書に記載された内容により選挙人名簿と対照している

期日前投票について、津市では入場券を持参しなくても、宣誓書に記載された氏名・住所等により選挙人名簿またはその抄本と対照を行うことができた場合は投票することができるとする運用を行っているが、宣誓書に記載された内容に誤りがあった場合には身分証明書の提示を求めることとなる。選挙人の中には身分証明書を全く持っていない方もいることから、身分証明書の提示を必須とした場合は、日本国憲法で保障された選挙権の行使の侵害に当たる恐れがあるため、身分証明書を持参しなければ投票することができないとする運用を行うことはできないと考えている。

その他の質疑・質問

- 津市における多文化共生政策の現状と課題は
- HPVワクチン接種後に体調不良を訴える人の状況把握と対応、男性への接種助成の方向性は
- 水道水の安定供給と濁水や災害などのリスクへの対応は
- 配水池の老朽化に関し、更新や補修の現状と対策は

期日前投票宣誓書



**問** 安濃交流会館を廃止する前に、利活用促進事業の評価を

安濃交流会館には、あとう温泉があるだけでなく、地域活性化を目的とする利活用促進事業において募集した事業者が入居しているが、この事業者が実施してきた取り組みについての評価は。

また、募集に当たり、津市は「事業者への協力に努める」としていたが、津市による事業者への協力が見えない。津市はどのような協力をしてきたのか。

**答** 温浴施設の継続が困難なため、地域交流拠点の役割も終了する

利活用促進事業は、温泉を生かした地域交流拠点としての安濃交流会館の経営改善のため、温浴施設に付加価値をつけることを目的とした事業である。

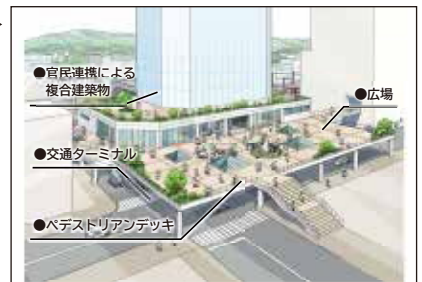
事業者にはこれまで安濃地域のために様々な努力をしてもらってきたが、温浴施設の継続が困難となったことから、当初の目的を達せなくなるため、利活用促進事業についても終了となる。

津市による事業者への協力については、事業者がイベントを実施する際には計画書の提出を受け、内容の精査や実施に係る各種調整等を行ってきたところである。

その他の質疑・質問

- 津駅周辺整備事業において、高層ビルが建つイメージ図があるが、津市の費用負担の範囲は
- 学校給食費の無償化が公立小学校等で実施されるが、中学校等での無償化についての考えは
- 高齢者への物価高騰対策がシルバーエミカのポイント付与では、一部に偏った支援ではないか
- 「避難生活の質を向上」させることとは など

津駅周辺整備事業できれいなイメージが描かれているが、採算も含め必要なものを整備すべき



交通ターミナルと一体となった官民連携による複合建築物のイメージ



## 問 市民の生命を守る津市の救急医療体制について問う

年間の救急搬送人数が高止まりしている中、三重大学医学部附属病院をはじめとした医療関係者の方々の尽力とたゆまぬ努力によって津市の救急医療体制が維持されていると考えており、医療関係者に敬意を表するとともに、新たな二次救急輪番体制となったことによる改善の状況を問う。

## 答 医療機関と連携し、救急体制の維持・強化に努める

令和7年の救急搬送人数は1万6,019人と高止まりしており、依然として厳しい状況が続いているが、令和6年4月に新たな二次救急輪番体制となって以降、状況は改善傾向にあり、重症以上の傷病者の救急搬送状況は、令和5年は病院照会件数4回以上が6.1%、現場滞在時間30分以上が12.5%であったのに対し、令和7年はそれぞれ2.2%、7.0%と大きく改善されている。令和7年の病院照会件数は平均1.25回と、多くの事案において1回で搬送先が決定する状況となっており、今後も医療機関等と連携を深め、市民が安心できる救急体制の維持・強化に努めていく。

### その他の質疑・質問

- バス・タクシー・一般車両が輻輳し、混雑する津駅西口駅前広場の整備スケジュールは
- 学校体育館の空調整備に係る手法と内容は
- 市民が希望を持って暮らし続けられる津市を丸となって創造すると力強く述べる市長の思いは
- 生活応援商品券「プレミアム付商品券」発行に係る積極的かつ分かりやすい情報発信を など

▶ 救急消毒室等が整備され、令和8年3月から運用開始した新たな中消防署西分署



## 問 加齢性難聴者に対する支援や配慮についての考えは

加齢性難聴は、社会参加の低下や孤立、認知症リスクにつながる身近な課題であるが、身体障害者手帳の対象外となる高齢者からは補聴器購入費用の負担が大きいとの声が多く寄せられていることから、補聴器購入補助制度の創設を求める。

また、誰もが窓口で安心して相談できる環境を整備するため、市役所の窓口で軟骨伝導イヤホンを試行的に導入してはどうか。

## 答 加齢性難聴者に対する支援の方法について調査・研究していく

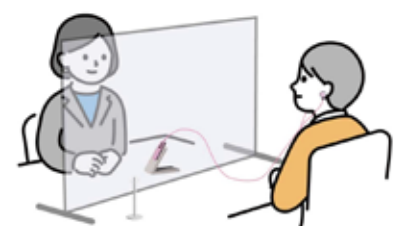
加齢性難聴者に対する補聴器購入補助制度の創設については、国への働きかけを県に要望しており、県からは、認知症予防効果を検証し、効果が見込まれるようであれば補助制度の創設などの財政措置を検討するよう国に要望したとの回答を得ている。今後は、国の動向を注視しつつ、補助を実施している他の自治体の取り組みも参考にしながら調査・研究していく。

また、市役所の窓口への軟骨伝導イヤホンの導入については、現在窓口で設置している集音機器に軟骨伝導イヤホンを接続できることが分かったため、集音機器と組み合わせた活用を検討する。

### その他の質疑・質問

- 自転車ルール改正を踏まえた交通安全対策の強化について
  - 市の対応について
  - 児童生徒への交通安全教育の強化について
  - 市民全体への周知・啓発の取り組みについて
- 英語教育の質向上に向けた支援について

▶ 軟骨伝導イヤホンを用いた窓口対応の様子





## 問 ふるさと納税型クラウドファンディングについて問う

ふるさと納税型クラウドファンディングは、ふるさと納税制度を活用し、プロジェクトに共感した人から寄附を募る、いわゆる思いを大切に「共感」重視のクラウドファンディングであり、津市においても資金調達に有効な手段の一つになるのではと考える。そこで、津市におけるふるさと納税型クラウドファンディングの考え方と今後の方向性を問う。

## 答 市外の方にも共感を得られるよう今後研究していく

ふるさと納税型クラウドファンディングについては、ふるさと納税の寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、目標額・募集期間を定め、そのプロジェクトに共感した方から寄附を募る仕組みであることから、寄附者の思いをダイレクトに反映させることができることがメリットとして挙げられる。

今後、市外に住んでいる方からも共感を得られるような津市独自の特徴的な事業を企画立案する上では、クラウドファンディングによる寄附募集も財源確保の手法の一つと考えるので、他自治体の成功事例等を研究していく。

### その他の質疑・質問

- 議案第39号 令和8年度津市一般会計予算
  - シェアサイクル実証実験について
  - デジタル採点システム活用事業について
  - 防犯カメラの設置について
  - 災害時における消防団の対応能力向上について
  - 消防団員の拡充および資格取得の優遇について
  - 資格取得状況のデータベース化について

消防団員の資格取得の優遇と資格取得状況のデータベース化が災害時の活動に有効ではないか



## 問 津市庁舎内女子トイレへの生理用品設置事業について問う

令和8年度に津市役所本庁舎と各総合支所の女子トイレに生理用品を設置する事業を開始することで、「生理の貧困」の解消に踏み出すことを大変うれしく思う。令和3年度に行われた生理用品無償配布事業では各公共施設の窓口での手渡しであったが、今回はトイレの手洗い場への設置とするのはどのような考え方によるのか。また、設置時期はいつ頃を予定しているのか。

## 答 市役所本庁舎および各総合支所のトイレに設置する

生理用品設置事業は、誰もが安心して訪れることができる津市庁舎の環境づくりの一環として、女性特有の突然の生理現象に対処できる環境を整備するために実施するものであり、生理用品の窓口での受け取りには心理的な抵抗を感じる方がいることに加え、窓口を訪れるとなると時間もかかることから、トイレの手洗い場に設置することが最も効果的であると考えた。設置時期は、購入手続きや納期等を考慮し、令和8年6月ごろを想定しているが、できる限り早く設置できるよう努める。

なお、当該事業は試行的な取り組みではなく、継続事業として実施するものである。

### その他の質疑・質問

- 災害備蓄品の保存環境には配慮しているのか
  - 備蓄品の拡充や避難所の充実について
  - 投票率向上に向けた取り組みについて
  - 若者の投票事務への参加の推進を
  - 保育環境の充実について
  - 絵本、保育玩具や保育備品の充実について
  - 保育施設の修繕について

地域の自主防災倉庫。屋外に設置しているため、夏の猛暑からどう備蓄品を守ることが課題







## 問 JR名松線の第一東山踏切の拡幅を

JR名松線の第一東山踏切の拡幅は、旧一志町政時代、一地区の課題ではなく町の飛躍につながる重要な課題として認識されていた。それは、三重県と共に構想した一志嬉野ICへの新設バイパスの起点となり、バイパスが通ることによって南北に弱い町内交通網の改善が図られ、工業団地の誘致につながるからである。大きな経済効果が期待できる当該踏切の拡幅について、津市の考えを問う。

## 答 現時点において拡幅する予定はない

津市の道路整備は、緊急輸送道路の形成や通学路の安全確保といった指標を総合的に評価して優先順位を決定しているが、当該踏切道は市町村合併時に策定した新市まちづくり計画にも現在の津市道路整備計画にも位置付けておらず、拡幅の予定はない。また、当該踏切は踏切道改良促進法に基づき国が指定する「改良すべき踏切」にも該当しておらず、事故が頻発するなどの問題も生じていないことから、直ちに改良が必要とも考えていない。企業誘致については、企業のニーズを把握した上で場所やインフラ整備を検討するため、道路整備を先に行うという手法は考えていない。

### その他の質疑・質問

- 地域インフラの維持管理に係る原材料の支給について
- 津市公共施設等総合管理計画と廃校施設について
- 学校施設長寿命化改修事業における給排水設備の更新について

JR名松線の第一東山踏切



## 問 津市安濃交流会館を廃止することは大変問題が多く再考すべき

津市安濃交流会館は当時の安濃村による昭和47年の新築以来、温浴施設（あのう温泉）の開設、交流拠点としての施設整備などの経緯があり、特にあのう温泉は多くの市民に親しまれてきた。温泉は昨年より休業しているが、再開には現実的な方法があること、交流拠点としての役割は失われていないこと、諸室の入居テナントに多大な迷惑がかかることなど、6月末の廃止は拙速だ。

## 答 事実上機能していない施設を存続させることは難しい

安濃交流会館は、平成30年の安濃地域の公共施設再編により、温浴施設機能以外の機能を他施設に移し、温泉を生かした交流拠点として、温浴施設の経営改善に向け、諸室の利活用事業を行う等温浴施設の継続に取り組んできた。

しかし、営業再開には大規模な修繕を要し、温浴施設の継続が困難となったことを受け、事実上機能していない施設について、長期間、公の施設として存続させることは適当でないと考えている。

会館が廃止された後も、賃貸借期間満了日までには入居テナントの活動が継続することから、看板を設置するなど、市民への周知を行っていきたい。

### その他の質疑・質問

- 学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例を制定する理由と必要性について
- 給食会計を公会計に移行するメリットについて
- 千歳山の魅力を発信する事業に関連し、現地観察会など市民参加による取り組みを実施しては
- 避難所の生活環境の整備（特にトイレの確保・管理）に関する取り組みの現状と今後の予定は

左：津市安濃交流会館（休業中のあのう温泉）  
右：安濃庁舎（安濃総合支所、安濃中公民館）



# 議決結果一覧表

今期定例会では、条例の制定4件・一部改正14件・廃止2件、令和7年度補正予算10件、令和8年度当初予算12件、人事案件3件、発議1件、その他3件の49議案が審議されました。

その結果、49件は全て、可決・同意・異議なしとされました。

## 可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で可決・同意・異議なしとされた議案】

議案番号	議案名
	概要
議案第7号	津市職員等の損害賠償責任の一部免責に関する条例の制定について 職員等が津市に対して損害賠償責任を負う場合において、職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときは、地方自治法の規定に基づき、職員等の津市に対する損害賠償責任の一部を免責することに関し必要な事項を定める条例の制定
議案第8号	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について 児童福祉法の改正により、国家戦略特別区域法に基づく特例措置である地域限定保育士制度が一般制度化され、地域限定保育士試験を実施することができる認定地方公共団体に三重県が認定されたことおよび家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める厚生労働省令などが改正されたことに伴う、関係条例を整理する条例の制定
議案第9号	津市特定乳児等通園支援事業の運営の基準に関する条例の制定について 子ども・子育て支援法の改正に伴い、特定乳児等通園支援事業者へ乳児等支援給付費および特例乳児等支援給付費を支給することから、特定乳児等通園支援事業の運営の基準を定めるため必要な事項を定める条例の制定
議案第10号	津市学校給食の実施及び学校給食費の管理に関する条例の制定について 学校給食費を公会計化し、保護者等からの学校給食費の徴収・管理業務を津市の業務として行うため、学校給食の実施および学校給食費の管理に関し必要な事項を定める条例の制定
議案第11号	津市職員の給与に関する条例等の一部の改正について 人事院勧告に伴う初任給調整手当の追加、通勤手当の改正など
議案第13号	委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部の改正について 国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律が改正され、選挙長等の費用弁償額が引き上げられたことなどに伴う所要の改正
議案第14号	津市職員の特殊勤務手当に関する支給条例の一部の改正について 大規模災害の被災地において、過酷な環境の下、救助活動等の危険を伴う業務に従事する緊急消防援助隊の活動に対し、類似の活動に従事している国家公務員や警察職員との待遇面での均衡を図るため、職員が緊急消防援助隊として出動した場合等の手当についての所要の改正
議案第15号	津市手数料徴収条例の一部の改正について マンションの再生等の円滑化に関する法律により、耐震性不足等で建て替え等をする場合における特定行政庁の許可による高さ制限の特例が創設されたことなどに伴う所要の改正
議案第16号	津市久居地域地区集会所の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 施設の老朽化および利用状況、近隣の集会施設の配置状況などを踏まえ、津市久居新町中央集会所を令和8年3月31日をもって廃止するための改正
議案第18号	津市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部の改正について 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める厚生労働省令が改正され、家庭的保育事業者等が利用乳幼児に対し行うべき健康診断に代えて、乳幼児の健康診査の結果を活用できるよう見直されたことに伴う所要の改正
議案第19号	津市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部の改正について 乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める内閣府令が改正され、通常の保育の確保が著しく困難な交通条件等に恵まれない山間地などの地域において、乳児等通園支援事業を円滑に実施することができるよう特例措置が規定されたことなどに伴う所要の改正
議案第20号	津市国民健康保険条例の一部の改正について 国民健康保険法施行令が改正され、基礎賦課限度額が引き上げられたこと、また、賦課額に子ども・子育て支援納付金賦課額が加えられたことに伴う所要の改正
議案第21号	津市安濃工業会館の設置及び管理に関する条例の廃止について 津市安濃工業会館について、施設の老朽化および利用状況などを踏まえ、令和9年3月31日をもって当該工業会館を廃止するため条例を廃止

議案番号	議 案 名
	概 要
議案第22号	津市建築物における駐車施設の附置及び管理に関する条例の一部の改正について 駐車場法施行令の改正により、自動車の駐車需要を生じさせる程度の大きい特定用途の建築物に共同住宅が追加され、商業地域等において一定規模以上の共同住宅を新築等しようとする者に対し、条例でより厳しい基準で駐車施設の附置を義務付けることができることとされたことを踏まえ、津市における外部からの駐車需要等の状況に鑑み検討を行った結果、共同住宅を現行と同様の取扱いとするための所要の改正
議案第23号	津市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 奥津団地の全部について、施設の老朽化により用途廃止を行うための所要の改正
議案第24号	津市共同污水处理施設の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 新たに津市へ帰属を受ける片田団地共同污水处理施設および泉ヶ丘団地共同污水处理施設の維持管理を行うための所要の改正
議案第25号	津市運動施設の設置及び管理に関する条例の一部の改正について 久居こどもの遊び場づくり事業を通じ、地域全体でこどもの豊かな成長を育む遊び場をつくることから津市久居中央スポーツ公園内プールを、津市スポーツ施設整備計画に基づき、津市海浜公園内陸上競技場をスポーツ振興の拠点施設として整備することなどから津市海浜公園内テニスコートを、令和8年3月31日をもってそれぞれ廃止するため、あわせて、同計画に基づき、近隣地域のテニスコートへ機能を集約化することから津市美里テニスコートを同年9月30日をもって廃止するための所要の改正
議案第26号	津市火災予防条例の一部の改正について 対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令が改正されたことなどから、簡易サウナ設備に係る規定を追加するほか、住宅における火災の予防の推進に係る規定を改正するなどの所要の改正
議案第27号	工事請負契約について 海浜公園内陸上競技場改修工事 21億4,899万3,000円
議案第28号	市道路線の廃止について 一身田平野第5号線ほか1路線の廃止
議案第29号	市道路線の認定について 桜田町第13号線ほか7路線の認定
議案第30号	令和7年度津市一般会計補正予算（第12号） 基金管理事業、スポーツ振興事業等の増、自治体DX推進事業等の減による24億4,837万7,000円の減額補正等
議案第31号	令和7年度津市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号） 一般被保険者療養給付費、一般被保険者高額療養費、賦課徴収事務費等の減等による10億3,953万円の減額補正（事業勘定）、薬品費、一般事務費の減による304万2,000円の減額補正（直営診療施設勘定）
議案第32号	令和7年度津市介護保険事業特別会計補正予算（第4号） 居宅介護サービス等給付事業、高額サービス事業、地域密着型介護サービス給付事業等の増等による3億1,996万2,000円の増額補正
議案第33号	令和7年度津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第3号） 後期高齢者医療広域連合納付金の増、一般事務費、徴収事務費の減による1億6,976万7,000円の増額補正
議案第34号	令和7年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算（第2号） 貸付事業運営費の増による320万2,000円の増額補正
議案第35号	令和7年度津市椋本財産区特別会計補正予算（第1号） 椋本財産区財政調整基金積立金の増による2万6,000円の増額補正
議案第36号	令和7年度津市水道事業会計補正予算（第4号） 収益的支出1億2,461万8,000円の減額補正、資本的支出1億472万8,000円の減額補正等
議案第37号	令和7年度津市下水道事業会計補正予算（第3号） 収益的支出6,386万2,000円の減額補正、資本的支出4億2,899万5,000円の減額補正等
議案第38号	令和7年度津市モーターボート競走事業会計補正予算（第2号） 収益的支出38億1,065万8,000円の増額補正、資本的支出2,800万円の減額補正等
議案第43号	令和8年度津市土地区画整理事業特別会計予算 公債費、津駅前北部土地区画整理清算事業 1億2,452万2,000円
議案第44号	令和8年度津市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算 一般職給、貸付事業運営費 1,154万4,000円
議案第45号	令和8年度津市椋本財産区特別会計予算 総務管理事業、椋本財産区財政調整基金積立金 55万円

議案番号	議 案 名
	概 要
議案第47号	令和8年度津市工業用水道事業会計予算 施設維持管理費、減価償却費等 2,004万2,000円 (支出)
議案第49号	令和8年度津市駐車場事業会計予算 施設維持管理費、減価償却費、他会計長期借入金償還金等 2億3,658万円 (支出)
議案第50号	令和8年度津市モーターボート競走事業会計予算 開催費、競走実施費、建設改良費等 620億2,501万2,000円 (支出)
議案第51号	津市教育委員会委員の選任につき同意を得るについて こまつ まさかず 小松 雅和
議案第52号	令和7年度津市一般会計補正予算 (第13号) 学校施設維持補修事業 (小学校費)、公園整備事業、運動施設整備事業等の増による15億6,665万9,000円の増額補正等
議案第53号	津市教育委員会教育長の選任につき同意を得るについて いとう まさこ 伊藤 雅子
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦について なかむら よしのり 中村 良訓
発議第1号	議員の派遣について オザスコ市姉妹都市提携50周年記念式典参加のため

### 【賛成多数で可決された議案】

議案番号	議 案 名	賛成しなかった議員
	概 要	
議案第12号	津市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部の改正について 津市議会の議長、副議長および議員の議員報酬の額について、津市特別職報酬等審議会からの答申を踏まえた所要の改正 《反対討論 滝 勝弘議員》議員報酬の引き上げは、今の社会・経済情勢のもとで、市民から見ても、理解が得られないものであると考え、反対する。	滝勝弘、佐藤チコ
議案第17号	津市安濃交流会館の設置及び管理に関する条例の廃止について 津市安濃交流会館について、現在休止中の温浴施設の再開に向け多額の改修費を要すること、サウンディング型市場調査の結果などを踏まえ、令和8年6月30日をもって廃止するため条例を廃止 《反対討論 市政躍動 村主 英明議員》市民や関係者に十分な説明が行われていないこと、入居しているテナントに多大な迷惑がかかることなどから、令和8年6月末に廃止するという結論を出すことは拙速であり、問題が多いと言わざるを得ないため、反対する。 《反対討論 滝 勝弘議員》市民の交流の場と温浴施設の意義が軽視されていること、利活用促進事業の評価・総括が行われないまま本議案が提出されたこと、津市と入居しているテナントとの間に協力関係が見えないことから、反対する。	滝勝弘、村主英明
議案第39号	令和8年度津市一般会計予算 子ども・子育て支援施策や幼児保育環境の充実、教育関係事業に関する経費、健康づくりや地域医療体制の充実のための経費、福祉関係事業に関する経費、防災機能強化や消防関係事業、防災対策事業などの安全なまちづくりの推進に関する経費、環境関係事業や生活基盤の整備事業に関する経費、生涯学習の推進やスポーツ・文化の振興や市民活動の推進に関する経費、農林水産業や商工業および観光の振興事業に関する経費等 1,241億8,700万円 《反対討論 滝 勝弘議員》シルバーエミカの交付をマイナンバーカードの取得者に限定していること、加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度や認知症事故救済制度の導入が実現していないことなど、全体として市民の要望に応えるものとなっていないことから反対する。	滝勝弘
議案第40号	令和8年度津市国民健康保険事業特別会計予算 一般被保険者療養給付費、一般被保険者医療給付費、一般被保険者高額療養費等 256億4,224万4,000円 (事業勘定)、一般事務費、薬品費等 5,860万円 (直営診療施設勘定) 《反対討論 滝 勝弘議員》国の責任の後退と加入者の高齢化、物価高による暮らしの貧困などが進んでいる。高過ぎる保険料を引き下げるべきとの立場から反対する。	滝勝弘

議案番号	議案名	賛成しなかった議員
	概要	
議案第41号	令和8年度津市介護保険事業特別会計予算 住宅介護サービス等給付事業、施設介護サービス等給付事業、地域密着型介護サービス給付事業等 320億9,097万7,000円	滝勝弘、中野裕子
	《反対討論 滝 勝弘議員》高い介護保険料が高齢者の暮らしを圧迫していることに対して、さらに負担軽減を図るべきということ、また、訪問介護事業所の事業が安定するよう支援が必要と考えることから、反対する。	
議案第42号	令和8年度津市後期高齢者医療事業特別会計予算 後期高齢者医療広域連合納付金、一般職給、徴収事務費等 89億1,808万3,000円	滝勝弘
	《反対討論 滝 勝弘議員》この制度は、75歳という年齢で全ての医療保険制度から排除し差別する制度であり、廃止すべきとの立場から反対する。	
議案第46号	令和8年度津市水道事業会計予算 水道施設・管路耐震化事業、受水費、減価償却費等 135億4,738万6,000円（支出）	滝勝弘
	《反対討論 滝 勝弘議員》県営水道の必要以上の契約により水道事業会計が圧迫されている。また、ウォーターPPPという、国が主導して上下水道事業を民間委託していく大きな流れの中にある上下水道管理・更新一体マネジメント方式が含まれているため、反対する。	
議案第48号	令和8年度津市下水道事業会計予算 建設改良費、減価償却費、企業債償還金等 242億7,778万5,000円（支出）	滝勝弘
	《反対討論 滝 勝弘議員》ウォーターPPPという、国が主導して上下水道事業を民間委託していく大きな流れの中にある上下水道管理・更新一体マネジメント方式が含まれているため、反対する。	

# 令和8年第1回津市議会臨時会

## 議決結果一覧表

令和8年第1回津市議会臨時会が2月13日および16日に開催され、承認2件、報告6件、令和7年度補正予算3件、人事案件2件、その他1件の14議案が審議されました。

その結果、報告6件を除く8件は全て、承認・可決・同意されました。

### 可決された議案

【全会一致（出席全議員が賛成）で承認・可決・同意された議案】

議案番号	議案名
	概要
承認第1号	専決処分の承認について 令和7年度津市一般会計補正予算（第9号） 物価高対応子育て応援手当給付事業の増による7億9,307万4,000円の増額補正等
承認第2号	専決処分の承認について 令和7年度津市一般会計補正予算（第10号） 衆議院議員総選挙・最高裁判所裁判官国民審査事業の増による1億3,231万4,000円の増額補正
議案第1号	訴訟の提起について 被告に対し、貸付地上に存する建物の取去および貸付地の明渡しならびに賃料相当損害金の支払いを求める訴訟の提起
議案第2号	令和7年度津市一般会計補正予算（第11号） プレミアム付商品券発行事業、道路維持事業、街路整備関係事業等の増による25億5,599万4,000円の増額補正等
議案第3号	令和7年度津市水道事業会計補正予算（第3号） 上水道建設改良資金に充てるための企業債の利率を年3.5%以内から年5.0%以内に変更
議案第4号	令和7年度津市下水道事業会計補正予算（第2号） 収益的支出2,580万円の増額補正、資本的支出2億3,100万円の増額補正等
議案第5号	津市監査委員の選任につき同意を得るについて しまだ みつのぶ 鳥田 光伸
議案第6号	津市監査委員の選任につき同意を得るについて いとう てつや 伊藤 哲也

議案番号	議 案 名
	概 要
報告第1号	専決処分の報告について 市道除草作業に伴う事故による損害賠償の額の決定 73万741円
報告第2号	専決処分の報告について 道路管理の瑕疵 <sup>かし</sup> による損害賠償の額の決定 8万6,152円
報告第3号	専決処分の報告について 公園管理の瑕疵による損害賠償の額の決定 5,744円
報告第4号	専決処分の報告について 市有地管理の瑕疵による損害賠償の額の決定 33万3,300円
報告第5号	専決処分の報告について 交通事故による損害賠償の額の決定 2万5,201円
報告第6号	専決処分の報告について 白山芸濃線法面対策工事に係る工事請負契約の一部変更 変更前 1億7,724万5,200円 変更後 1億7,881万2,700円



## 新たな賑わい創出に関する調査研究特別委員会を設置

津市議会では、令和8年3月26日に「新たな賑わい創出に関する調査研究特別委員会」を設置し、15名の議員が特別委員に選任されました。当特別委員会では、津駅周辺基盤整備、大門・丸之内地区のまちづくりおよび地域力向上について、多様なニーズを捉え、新たな賑わいの創出、利便性の向上および憩いの場づくりの観点から津市の目指すべき将来像について調査・研究を行ってまいります。

津市議会HP  
「各種委員会」



## 議会日誌

令和8年2月5日～令和8年4月30日

- |   |   |
|---|---|
| 2月 6日 会派世話人会議   | 3月 11日 <b>本会議（質問日）</b> 、会派代表者会議                                     |
| 13日 <b>本会議（臨時会）</b> 、会派世話人会議、<br>全員協議会、会派代表者会議  | 13日 建設水道委員会   |
| 16日 <b>本会議（臨時会）</b> 、議会運営委員会、<br>総務財政委員会、教育厚生委員会、<br>経済環境委員会、建設水道委員会、<br>全員協議会、議会だより編集委員会 | 16日 教育厚生委員会   |
| 18日 全員協議会   | 17日 経済環境委員会   |
| 20日 議会運営委員会   | 18日 総務財政委員会   |
| 27日 <b>本会議（開会日）</b>   | 19日 会派代表者会議   |
| 3月 3日 議会運営委員会、会派代表者会議   | 25日 議会運営委員会   |
| 6日 <b>本会議（質問日）</b>  | 26日 <b>本会議（閉会日）</b> 、全員協議会、<br>新たな賑わい創出に関する調査研究<br>特別委員会、議会だより編集委員会 |
| 9日 <b>本会議（質問日）</b> 、会派代表者会議   | 4月 24日 議会だより編集委員会   |
| 10日 <b>本会議（質問日）</b>   | 28日 新たな賑わい創出に関する調査研究<br>特別委員会                                       |

# 本会議・委員会の模様を映像配信しています！

本会議・委員会の模様は、津市議会ホームページで映像配信しています。

また、ケーブルテレビ（ZTV）の津市行政情報番組でも令和8年第2回定例会の模様を録画放送する予定です。

放送日程は、決まり次第、津市ホームページ等でお知らせします。



津市議会ホームページ→



## 令和8年第2回定例会日程予定

日	月	火	水	木	金	土
6/7	8 本会議 開会日	9	10 議会運営 委員会	11	12	13
14	15 本会議 質問日	16 本会議 質問日	17 本会議 質問日	18 本会議 質問日	19	20
21	22 建設水道 委員会	23 教育厚生 委員会	24 経済環境 委員会	25 総務財政 委員会	26	27
28	29	30 議会運営 委員会	7/1 本会議 閉会日	2	3	4

日程は変更になる場合があります。  
その場合は津市議会ホームページでお知らせします。

## 令和7年度の津市議会 個人情報保護制度の 開示請求等の状況

津市議会の個人情報の保護に関する条例第51条（「議長は、毎年度、この条例の施行の状況を取りまとめ、その概要を公表するものとする。」）の規定に基づき、令和7年度と同条例に基づく開示請求等の状況をお知らせします。

- 開示請求・・・0件
- 訂正請求・・・0件
- 利用停止請求・・・0件



## 編集後記

令和8年1月の選挙で議員定数は4人減の30人となりました。新体制で本格始動した令和8年第1回定例会では、紙面のとおり活発な議論が交わされました。当選回数、専門分野、バックボーンは異なりますが、より良い津市にしていきたいという思いは同じです。「つ市議会だより」では議員の熱き思いを分かりやすく伝えてまいります。（瀧 裕司）

〈議会だより編集委員会〉

委員長 田矢 修介  
副委員長 瀧 裕司  
委員 中野 裕子 小島 晴美 長谷川 植  
松田 隼 青木 秀晃

つ市議会だよりに対するご意見、ご感想は、  
議会事務局まで（下記所在地、電話番号等）

つ市議会だより 第81号  
年4回発行（3月・6月・9月・12月）  
編集◆議会だより編集委員会  
発行◆令和8年6月1日／津市議会  
津市西丸之内23番1号  
TEL 059 (229) 3222  
FAX 059 (229) 3337  
Eメール◆229-3222@city.tsu.lg.jp  
ホームページ◆https://www.gikai.city.tsu.mie.jp/  
印刷◆三宅印刷株式会社